



いしかわ
百万石
文化祭
2023

伝統と誇りを繋いでいく

加賀とびはしご祭り 保存会設立50周年



特別演技披露を下記日程にて開催いたします。詳細は下記HPより情報更新させていただきます。

5/13土
[時間] 10:00~

7/22土
[場所] 金沢駅鼓門下

8/19土

9/10日 [時間] 11:30~
[場所] 金沢市役所前広場ほか

■お問い合わせ
金沢市消防局消防総務課
TEL: 076-280-1028
MAIL: syoubou_s@city.kanazawa.lg.jp



江戸幕府の八代将軍徳川吉宗が禄高一万石以上の藩に対し、江戸藩邸を守る大名火消を設置するよう命じたのを受けて、享保3年(1718年)加賀藩では江戸上屋敷の防備のため設置されていた自衛消防隊を豪華なものに増強しました。

これが加賀鳶の始まりであるとされています。

豪華絢爛な加賀藩お抱えの火消は勇猛果敢な活動でも知られ、加賀鳶と呼ばれ度々錦絵にも登場し、なかでも梯子登りの人気は高く、加賀鳶梯子登りとして幾度となく取り上げられました。

明治に入り、前田家江戸藩邸にあった38人の加賀鳶が金沢に移り、定火消217名と合流。金沢でも加賀鳶梯子登りが行われるようになりました。現在、それを受け継いでいる金沢市消防団連合会では、加賀とびはしご登り保存会を結成し、威勢と気魄を信条とした伝統の妙技を守り、後継育成に努めています。

平成21年に「加賀鳶梯子登り」が石川県無形民俗文化財に指定され、出初式・百万石まつりなどの行事に出演しております。

伝統の か が と び は し ご の ぼ り 加賀鳶梯子登り

